

主催：数電機システム運営部門

理工双方の思考力・展開力を備えた実現性高い人材  
育成のための

# GPU特別講演会

開催日： 2010年10月12日（火曜日）

開催時間： 16:30-18:00

（18:00-18:30 懇談会）

開催場所：首都大学東京南大沢キャンパス  
12号館105教室

講師：青木 尊之 教授（東京工業大学）  
（東京工業大学・学術国際情報センター 副センター長）

講演題目：「HPC の世界を変える  
GPU コンピューティング」



GPU (Graphics Processing Unit) は、その圧倒的な演算性能とメモリバンド幅により、科学技術計算等のHPC (High Performance Computing) を質的に大きく変化させようとしている。東京工業大学・学術国際情報センターでは 2008年にNVIDIA Tesla S1070 170台（680 GPU）を TSUBAME 1.2 スパコンに導入し、先進的な研究を進めている。2010年11月には、Fermi コアの Tesla M2050 を 4200個搭載し、ピーク性能 2.4 PFlops の TSUBAME 2.0 が稼働を開始する。

講演では、GPU コンピューティングと従来の CPU を用いた計算の違いを分かり易く解説し、気象計算、津波、凝固過程など最近の GPU コンピューティングによる研究成果を紹介するとともに、これからのスーパーコンピューティングの方向性を探る。

主催：数電機システム運営部門

（数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

**192-0397** 東京都八王子市南大沢 1-1

問い合わせ先：数電機連携プログラム推進室

Tel:042(677)1111(4338)（鈴木） E-mail: y\_suzuki@tmu.ac.jp